

シルデナフィルOD錠50mgVI「トローワ」を 適正にご使用いただくために

患者さんとパートナーの方のために

この薬を服用する際には、注意しなければならない点がありますので、お薬を飲む前にこのパンフレットを必ずお読みください。





シルデナフィルOD錠50mgVI「トローワ」を
飲む前に…

あなたにシルデナフィルOD錠50mgVI「トーフ」が処方されました。

外国および国内において、シルデナフィル製剤が原因であることを否定できない死亡例も報告されていますので、このパンフレットを熟読してください。

診察をうける際に、あなたの症状や過去および現在の他の病気・薬剤について、医師にすでに十分に話されましたでしょうか？

シルデナフィルOD錠50mgVI「トーフ」は、障害されたあなたの勃起機能を改善するための薬ですが、**飲み方を誤ると、重大な副作用があらわれ、命にかかわることがあります。**

この冊子には、シルデナフィルOD錠50mgVI「トーフ」に関する大切な情報が記載されていますので、この薬をお飲みになる前に、必ずお読みください。さらに、お聞きになりたいことがある場合は、医師または薬剤師までおたずねください。

つぎの方は服用しないでください。

この薬は、すべての方に適するわけではありません。硝酸薬（飲み薬・舌下錠・貼り薬・注射・吸入剤など）、抗不整脈薬（アミオダロン塩酸塩）、肺高血圧症治療薬（リオシグアト）を使っている方は、決して本剤を服用しないでください。

例えば、狭心症の発作の治療によく処方されるニトログリセリンを飲んでいたり、貼り薬を貼っている方、吸入している方などは、血圧が危険なレベルまで下がり、死に至ることがありますので、絶対に服用しないでください。

また、他にも飲んでいたりする薬があれば、必ずそのことを医師または薬剤師にお話してください。

性行為は心臓に負担をかけます。この薬を飲む前に、健康状態について医師とよく話しましょう。とくに心臓に関する持病のある方（狭心症や重度の心血管系障害・心不全など）や脳血管に病気のある方（脳出血、脳梗塞など）は、死に至ることがありますので、必ず医師にご相談ください。

もし、服用後に発作が起きたら…。

今まで狭心症と診断されたことがない方でも、性行為中に狭心症の発作を起こす場合があります。本剤を服用後、狭心症が起きた場合の治療法の選択には十分な配慮が必要となります。場合によっては、一般に発作の治療によく用いられている硝酸薬が使用できず、他の薬剤を用いなければならないことがあり、その際には、硝酸薬と同じ効果が得られないことがありますことをご承知おきください。

また、発作の治療を受ける際には、発作治療薬の選択のために、必ず本剤を服用した時間を医師にお伝えください。

発作時に自ら医師に伝えられない場合もありますので、パートナーにもあらかじめ本剤を服用していることを伝え、救急医療機関を受診する際には、医師などに「シルデナフィルOD錠50mgVI「トーフ」を服用している」ことが必ず伝わるようにしてください。

ご本人、パートナー、家族の方々が、シルデナフィルOD錠50mgVI「トーフ」服用の事実を医師に告げられない場合には、狭心症等の治療のために硝酸薬が使用され、血圧が危険なレベルまで下がり、死に至ることがあります。したがってパートナーの方に必ず本剤を服用していることを伝えてください。

つぎのような方も、 服用しないでください。

今までに、シルденаフィル製剤（バイアグラなど）を服用してアレルギー（過敏症）を起こした方

心血管系障害などのために医師から性行為が不適當だと診断された方

重症の肝臓病の方

低血圧の方（とくに最高血圧が90mmHg未滿または最低血圧が50mmHg未滿の方）や高血圧の方（最高血圧が170mmHg以上または最低血圧が100mmHg以上の方）

最近6ヵ月以内に脳梗塞・脳出血や心筋梗塞を起こした方

網膜色素変性症（進行性の夜盲）と診断された方

また、腎臓の病気、肝臓の病気、赤血球の異常（鎌状赤血球性貧血）、白血病、多発性骨髄腫、血が止まりにくい病気、薬物アレルギー、胃・十二指腸潰瘍、ペニスに関する病気または奇形のある方、他の勃起不全治療薬・勃起補助器具を使用している方や手術を受けた方も、必ず医師にご相談ください。

薬物
アレルギー

心血管系
障害

重症の
肝臓病

高血圧
低血圧

脳血管障害

網膜色素
変性症



シルテナフィルOD錠
50mgVI「トーワ」

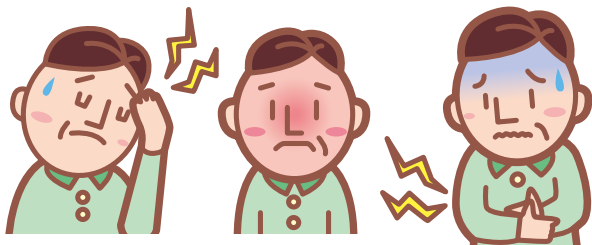
副作用があらわれたときは、 医師または薬剤師にご相談を。

この薬の服用後に視力が急激に低下することがあります。眼の異常に気付かれた場合は服用を中止し、すぐに医師または眼科医を受診してください。

また、この薬によって、「顔が赤くなる(ほてり)」、「頭痛」、「消化不良」、「動悸」などの副作用があらわれることがあります。

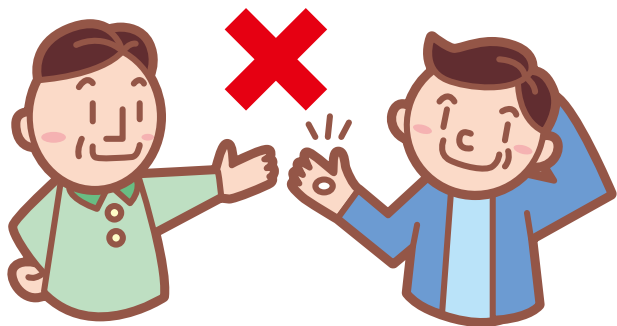
こうした症状の他にも、副作用があらわれることがありますので、異常を感じたときには服用を中止し、医師または薬剤師にご相談ください。

なお、勃起の持続によってペニスに損傷し勃起機能を永続的に失うことがありますので、シルデナフィル OD 錠 50mgVI「トーワ」服用後4時間以上勃起が続く場合は、すぐに医師に連絡してください。



他の人にあげるのは厳禁です。

この薬は、あなたのために処方された薬です。
パートナーや他の人に絶対あげないでください。その人が
性行為をするには不適當な病気（心臓病など）にかかって
いたり、この薬を服用するには不適當な病気（肝臓病など）
にかかっていたり、他の薬（心臓病の薬など）を飲んでいたり
する場合もあり、危険だからです。
この薬の服用には必ず医師の診断のもとに処方を受ける
ことが必要です。



性行為の約1時間前に服用しましょう。

この薬は、性行為の前に服用する内服薬です。

飲む時間

性行為の約1時間前に、飲んでください。

また以下の点にも注意してください。

食事をした後に飲むと、効果が出るまでに時間がかかります。

この薬の服用後、めまいや視覚障害（眼のかすみなど）があらわれることがありますので、自動車や機械の運転操作をする場合にはご注意ください。

1日1回まで24時間以上あけて服用。

この薬は性的刺激に反応して起こる勃起機能をサポートします。

1回に服用できる量は医師に指示された25mgまたは50mgまでです。それ以上飲んではいけません。医師の処方に従って飲んでください。

薬の効き方には個人差があります。効果を得られなかった場合は、医師または薬剤師にご相談ください。

この薬は催淫剤や性欲増進剤ではありません。

決して、自分で量を増やしてはいけません。

処方された量以上を服用しても、効果の増大は望めず、かえって新たな副作用が出現したり、その程度が強くなることがあります。また、1日1回までの服用回数を守ってください。つぎに飲むときは、必ず24時間以上あけてください。

医師の指示により、 25mgを服用する場合

医師の指示により25mgを服用する場合は、1錠(50mg錠)を乾いた手で半分に割って服用してください。



シルデナフィルOD錠50mgVI「トーフ」は 水なしでも飲むことができます。

この薬は水なしでも飲むことができる口腔内崩壊錠(OD錠)です。

舌の上で唾液を含ませ軽くつぶしてから、唾液と一緒に飲み込んでください。

水なしで飲むときは、寝たままで飲まないでください。

普通の薬と同様に、水またはぬるま湯で飲むこともできます。どちらの飲み方でも効き目は変わりません。

他の医療機関を受診するときは、シルデナフィルOD錠50mgVI「トローワ」を服用していることを申し出てください。

他の薬との相互作用や他の病気との影響が出て、危険な場合がありますので、必ずシルデナフィルOD錠50mgVI「トローワ」を服用していることを申し出てください。

服用後、性的刺激を受けなかった場合

性的刺激を受けなければ、勃起することはなく、また性的刺激が中止されれば、勃起もおさまります。なお、何か異常がある場合には医師にご相談ください。

性行為感染症を防ぐことはできません。

この薬では、エイズなど性行為によって感染する病気(性行為感染症)を防ぐことはできません。

聴覚に異常を感じた場合

聴覚に異常を感じた方は、服用を中止し、医師にご相談ください。

以下のように保管してください。

光の当たらない涼しいところに、湿気を避けて保管してください。

誤って飲んでしまわないよう、こどもの手の届かないところに保管してください。

ご不明な点は
医師または薬剤師まで
おたずねください。



主な併用禁忌薬剤名リスト

シルデナフィル OD 錠50mgVI「トーワ」と一緒に服用してはいけない主な薬です。

【硝酸薬】

- 亜硝酸アミル
- 硝酸イソソルビド
- 一硝酸イソソルビド
- ニコランジル
- ニトログリセリン
- ニトロプルシドナトリウム水和物
- ニプラジロール

【その他】

- アミオダロン塩酸塩
- リオシグアト

・詳しくは医師・薬剤師にご相談ください。

連絡先(病医院・薬局名)

東和薬品株式会社

2019年11月改訂(C-4)